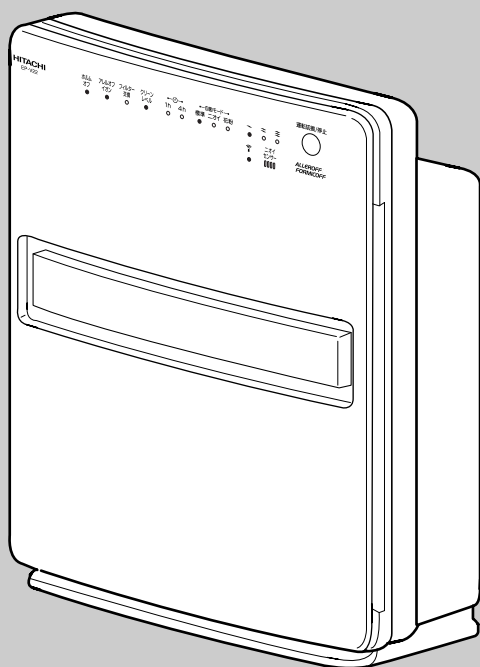


取扱説明書

日立空気清浄機

EP-V22形

卓上・壁掛形



HITACHI
Inspire the Next

もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部のなまえとはたらき	5
付属品	6
運転前の準備	7
設置のしかた	8
運転のしかた	9
お手入れのしかた	13
フィルターの交換について	14
壁掛けでご使用の場合	15
故障かなと思ったら	17
別売り部品	17
保証とアフターサービス	18

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この空気清浄機は家庭用です。

業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないでください。

●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

仕 様



電 源	100V 50/60Hz		
風 量 切 替	強	中	静
消費電力(W)	45/55	32/28	25/20
風量(m ³ /min)	4.2/4.3	1.8/1.2	0.9/0.5
適用床面積	～20畳(33m ²)		
外 形 寸 法	高さ470mm×幅410mm×奥行166mm		
質 量	6kg		
コードの長さ	約2m		

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。









ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

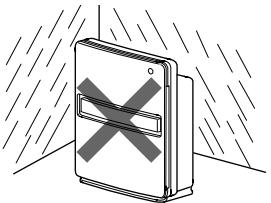
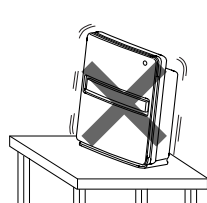
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 <p>改造は行わない。また、修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理を行わない</p> <p>分解禁止</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない</p> <p>また、重いものをのせたり、挟み込んだりしない</p> <p>禁止</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <p>感電やけがをすることがあります。</p>	 <p>交流100V以外では使用しない</p> <p>禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <p>禁止</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</p> <p>清掃</p> <p>プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。</p>
 <p>吹き出し口に指や針金などを差し込まない</p> <p>禁止</p> <p>高電圧がかかっており、感電・けが・故障の原因になります。</p>	

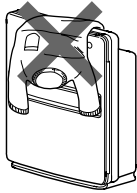
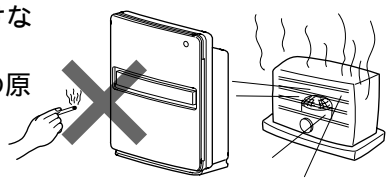
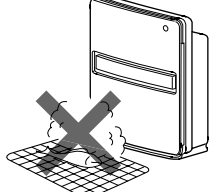
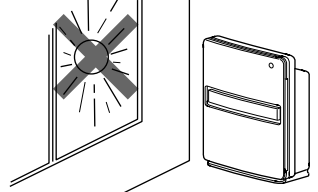
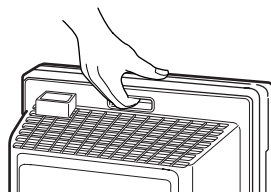
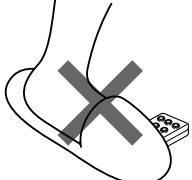

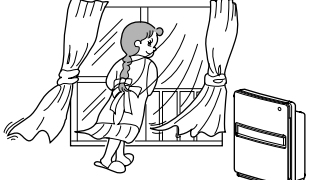
⚠ 注 意

 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>プラグを持つ 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>機械油など油成分が浮遊している場所では使わない</p> <p>禁止 ひび割れや落下してけがをすることがあります。</p>
 <p>ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない</p> <p>禁止 ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。</p>	 <p>燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する</p> <p>換気する 一酸化炭素中毒をおこすことがあります。</p>
 <p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく</p> <p>電源プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	 <p>パネルの吸込口や吹出口に指や異物をいれない</p> <p>接触禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>可燃性のものや火のついたたばこ・線香などは吸わせない</p> <p>火気禁止 発火することがあります。</p>	 <p>浴室など湿気の多い場所で使わない</p> <p>水ぬれ禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>壁に掛けてご使用のときは、丈夫な壁または柱を選ぶ</p> <p>落下の恐れがあります。</p>	 <p>室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない</p> <p>禁止 機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され、健康によくありません。殺虫剤の使用後は十分換気してから運転してください。</p>
 <p>乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う</p> <p>使いかたを誤るとけがや故障の原因になります。</p>	 <p>つめを引っ掛けての操作は行わない</p> <p>禁止 けがをすることがあります。</p>

使用上のお願い

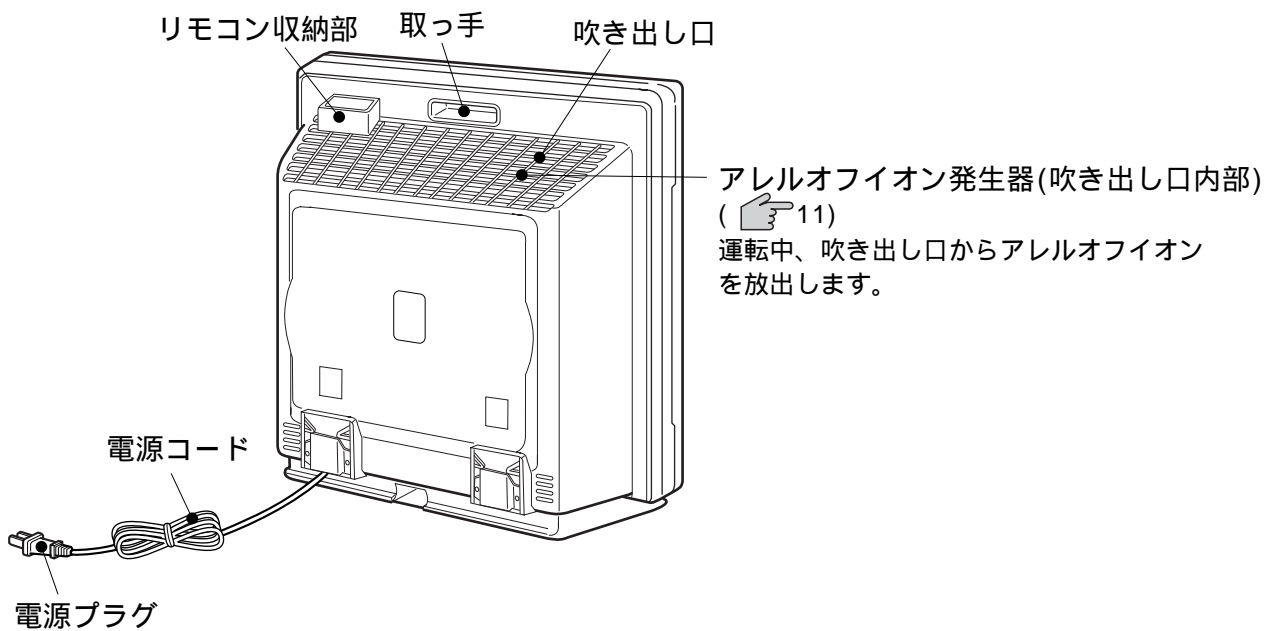
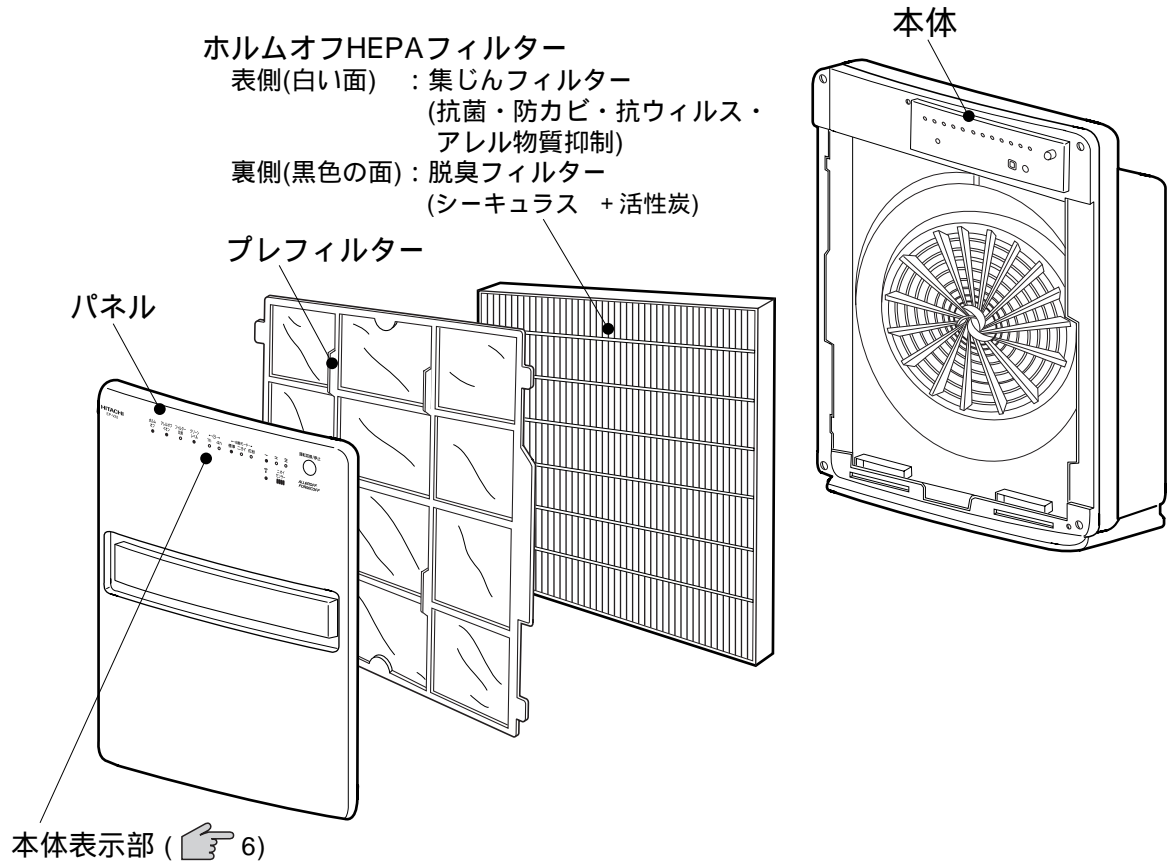
<p>クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない</p> <p>周囲の空気を巻き込み、吹出口付近の壁によごれが目立つ恐れがあります。</p> 	<p>不安定な場所や障害物のそば、床面などに置かない</p> <p>転倒・落下により破損したり故障の原因になります。</p> 
--	--

使用上のお願い(続き)

<p>吸込口や吹出口をふさがない</p>	<p>ストーブなど、熱いものに近づけない</p>
<p>故障の原因になります。</p> 	<p>たばこも極端に近づけない。 故障や変形、着火の原因になります。</p> 
<p>フィルターを外したまま運転しない</p>	<p>台所で換気扇のかわりに使わない</p>
<p>清浄効果がでません。 また、故障の原因になります。</p> 	<p>フィルターが使えなくなり、また故障の原因になります。</p> 
<p>リモコンの受光部やニオイセンサーをふさいだり、さわったりしない</p>	<p>直接日光のあたる場所へ設置しない</p>
<p>リモコン受光部が汚れたり傷ついたりして感度が悪くなります。</p> 	<p>変色や誤動作の原因になります。</p> 
<p>持ち運ぶときは取っ手に確実に手を掛ける</p>	<p>リモコンに無理な衝撃を加えない</p>
<p>持ち運びの時に手がすべり、本体が落下してけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。</p> 	<p>リモコンを落としたり、踏んだりしないでください。また、リモコンの上に物をのせないでください。故障の原因になります。</p> 
<p>有機溶剤や薬品を使用する場所で使わない</p>	<p>密閉した部屋では、時々換気する</p>
<p>合成樹脂部品が変色・破損することがあります。</p> 	<p>換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。 * たばこの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。</p> 
<p>テレビやラジオなどの近くでは使わない</p>	
<p>ノイズが入る場合があります。2m以上離して設置してください。</p> 	

各部のなまえとはたらき

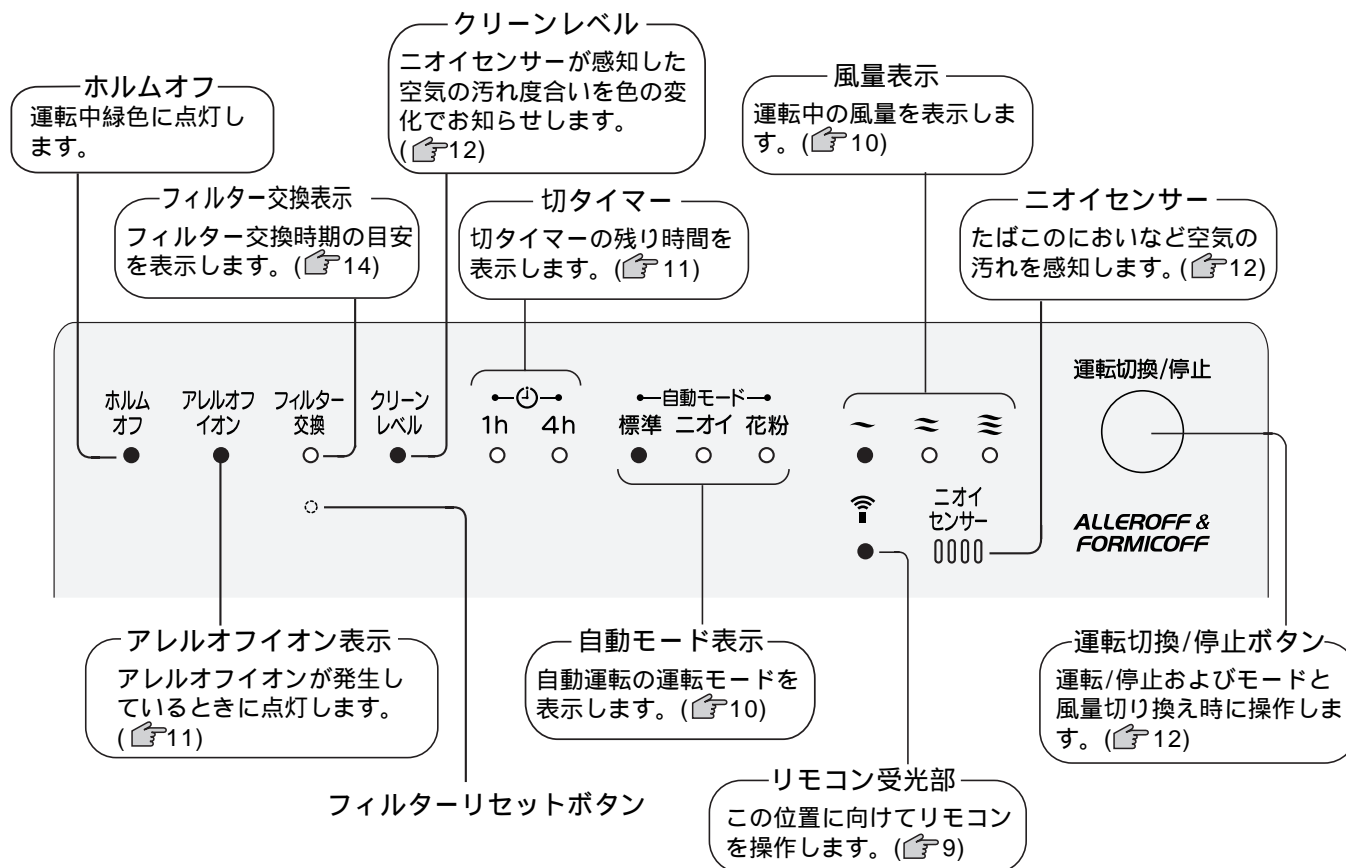
(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)



シーキュラスは、中部電力(株)の登録商標
で、火力発電所から発生する石炭灰を利用
した環境にやさしい脱臭剤です。

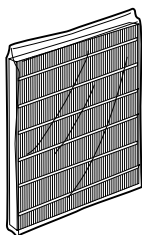
各部のなまえとはたらき(続き)

本体表示部



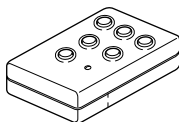
付属品

フィルター(1枚)

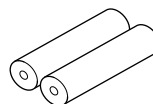


製品本体内に収納してあります。
運転前に必ずポリ袋から取り出してください。

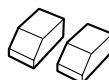
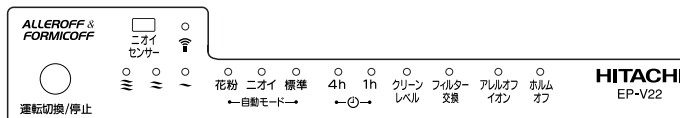
リモコン



リモコン用
単4形乾電池(2個)
R03(UM-4)



壁掛け用ラベルセット



お願い

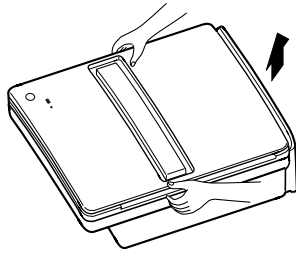
壁掛け用ラベルセットは本体を壁に掛けてご使用になるときに使用しますので、大切に保管してください。

運転前の準備

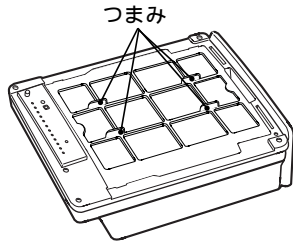
フィルターを本体にセットする(フィルター交換の手順も同じです)

1 パネルを外す。

本体を水平で安定した場所に正面を上向きにして寝かせます。
パネルの側面に指を掛けてまっすぐに持ち上げるとパネルが外れます。



プレフィルターをつまみを持って取り外します。
ポリ袋に入ったフィルターを取り出します。

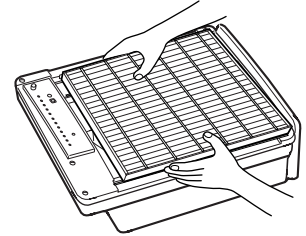


お願い

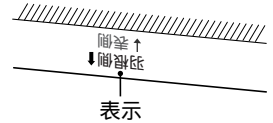
床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

2 フィルターをセットする。

フィルターをポリ袋から取り出し、本体にセットします。



フィルターはフィルターの側面に表示してある「羽根側」を本体側にしてセットしてください。

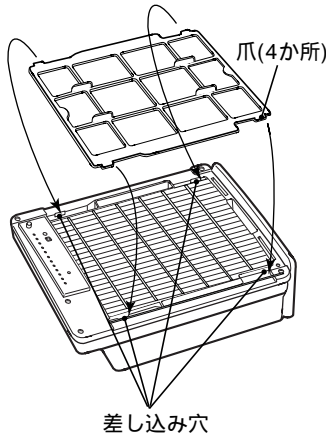


お願い

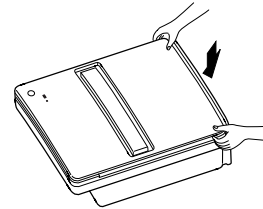
ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても、清浄効果は得られません。また故障の原因になります。

3 パネルを本体に取り付ける。

プレフィルターのつめ(4か所)を本体の差し込み穴に確実に差し込んでください。

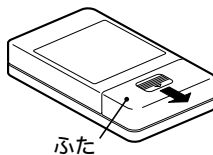


パネルを静かに差し込んで、四隅を押さえて確実に閉じてください。



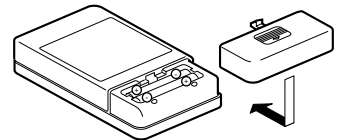
リモコンに乾電池を入れる

1 ふたを外す。



2 乾電池を入れて、ふたをしめる。

付属の乾電池(単4形乾電池2個)のプラス⊕マイナス⊖を、表示どおり入れます。



⚠ 注意

乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う
乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよくお読みになり、次の点に特に注意してご使用ください。

電池の⊕、⊖の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。

新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

乾電池は、工場出荷時に同梱のため、自己放電により寿命が短くなっている場合があります。
乾電池は、必ず単4形のマンガン電池をご使用ください。

設置のしかた

⚠ 警告



交流100V以外では使用しない

禁止

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



壁に掛けてご使用のときは、丈夫な板壁または柱を選ぶ
落下の恐れがあります。



禁止

機械油など油成分が浮遊している場所では使わない
ひび割れや落下してけがをすることがあります。



水ぬれ禁止

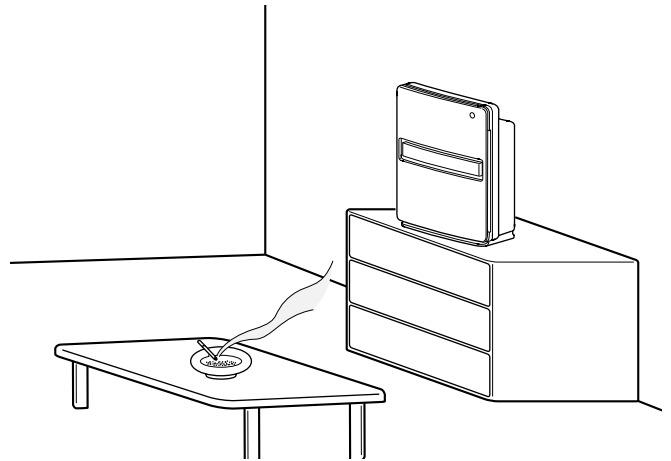
浴室など湿気の多い場所で使わない
感電および故障の原因になります。

卓上で使用するとき

冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。

お願い

不安定な台の上などには置かないください。
転倒・落下により破損・故障の原因になります。



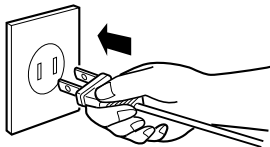
空気清浄機専用スタンドで使用するとき
別売りの空気清浄機専用スタンドにより、スタンドに付けて使うことができます。空気清浄機専用スタンドに付属の取扱説明書をよくお読みになり、確実に取り付けてご使用ください。

別売空気清浄機専用スタンド
形名：EPS-T1

運転のしかた

電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
センサーを正常に働かせるため、きれいな空気の状態にしてから電源プラグを差し込んでください。



運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約0.4Wの電力が消費されます。

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

注意



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

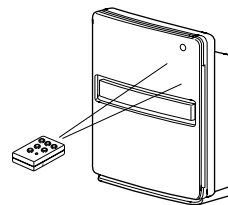
お知らせ

電源プラグをコンセントに差し込んでから、約3分間はクリーンレベルの緑のランプが点滅します。
自動運転の準備のため、この間にお部屋の空気の状態を調べて記憶します。
3分間経過すると、ランプの点滅が終了します。

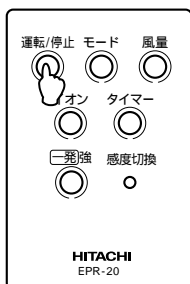
リモコンでの操作のしかた

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンで操作できる距離は正面で約6m以内です。

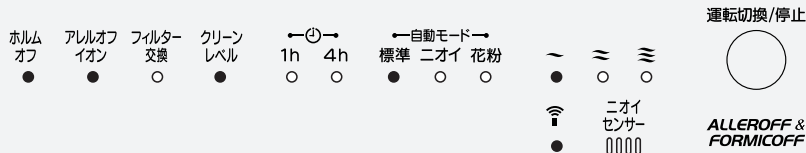
インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受光部に直接日光が当たる場所では、リモコンで動作しない場合があります。



運転をはじめる



リモコン



運転/停止ボタンを押します

自動モード(標準)で運転を行います。また、このときにアレロファイオンの発生を始めます。

(初期設定されています。なお、センサー感度は中感度(👉11)の状態になっています。お好みにより使い分けてください。)

運転中のモード、風量、クリーンレベル(空気の汚れ状態)などのランプが点灯します。
運転中に運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。

メモリー機能

運転を停止させたあと、再び運転/停止ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。

タイマー時間はメモリーされません。

電源プラグを抜いてもメモリーは解除されません。

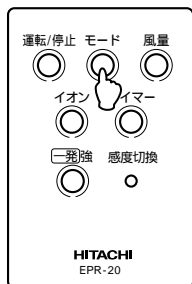
同一のモード、または風量で5秒以上運転したときにその運転状態がメモリーされます。

電源プラグをコンセントに差し込んでから約3分間はクリーンレベル緑のランプが点滅します。

運転のしかた(続き)

自動モード(自動運転)を切り換える

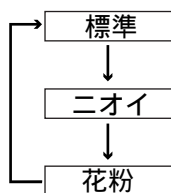
この製品は3つの自動モードを選ぶことができます。
お好みにより使い分けてください。



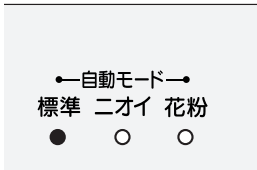
リモコン

運転中にモード切換ボタンを押します。

ボタンを押すごとに自動モードが次のように切り換わります。



選んだモードのランプが緑色に点灯します。



標準

ニオイセンサーで汚れ度合を感知して自動で運転を行います。

ニオイ

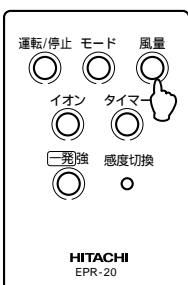
ニオイセンサーで汚れ度合を感知して、「標準」より風量がワンランクアップし、自動で運転を行います。

花粉

「中」で20分間、ニオイセンサーで汚れ度合を感知して自動で20分間運転し、その後20分間隔で繰り返します。

自動モード運転中(「花粉」の「中」運転時を除く)は、空気がきれいなときは風量表示ランプは消灯しますが、風量「静」で運転しています。

手動でお好みの風量を選ぶ



リモコン

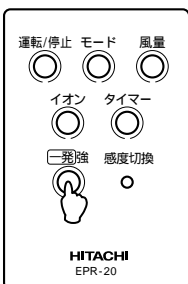
運転中に風量ボタンを押します。

ボタンを押すごとに風量が次のように切り換わります。

風量	静	→ 中	→ 強
本体表示	—	≈	≡
ランプの色	緑	緑	赤

一発強(リモコンのみ)運転について

大勢でたばこを吸ったり、急激な汚れを早く取り除きたいときに便利です。



リモコン

「一発強」ボタンを押すと約5分間「強」の風量で運転を行い、その後、「一発強」ボタンを押す前の状態に戻ります。

「一発強」ボタンで運転中のときは、風量「強」の表示ランプが点滅します。

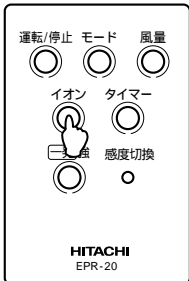
運転を停止していても、「一発強」ボタンをご利用になれます。

「一発強」ボタンで運転中に一発強運転を解除するときは、「一発強」ボタン、または「運転/停止」ボタンを押します。(本体の「運転切換/停止」ボタンでも操作ができます。)

運転中に一発強運転を始めた場合、途中で停止させたいときは「運転/停止」ボタンを2回押ししてください。

一発強の設定はリモコンでのみ行えます。また、「一発強」設定中は、「運転/停止」ボタン、「一発強」ボタン、本体の「運転切換/停止」ボタンを除いて操作できません。

アレロフイオンを発生する



リモコン

アレロフイオンを「発生」「停止」させたいときに使います。

運転中に操作してください。

停止しているときは操作できません。

初期設定はアレロフイオンが「発生」する状態になっています。

リモコンのイオンボタンを押すごとにアレロフイオンの「発生」(アレロフイオン表示ランプ点灯)、「停止」(アレロフイオン表示ランプ消灯)が切り換わります。

本体にはイオンボタンが付いておりません。リモコンのイオンボタンで操作してください。

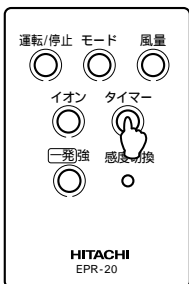


アレロフイオン表示ランプ

ランプの色：オレンジ

タイマーをセットする

タイマーは1時間、4時間の2段階にセットできます。セットした時間が経過すると運転を停止します。



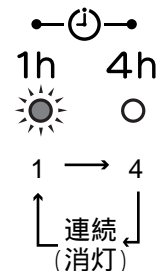
リモコン

運転中にタイマーボタンを押します。

ボタンを押すごとに、セットする時間が切り換わります。

時間の経過とともに残り時間を表示し、セットした時間になると運転を停止します。

タイマーがセットされていても、運転/停止ボタンを押すと運転を停止します。



自動モードのセンサー感度を切り換える

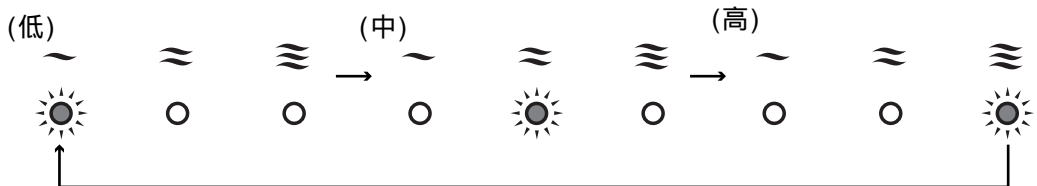
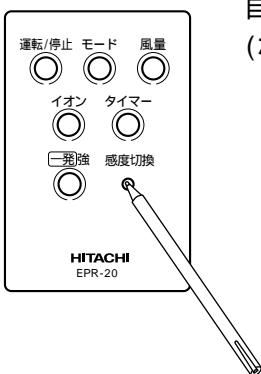
自動モードのセンサー感度を3段階に調節することができます。

自動モードで運転中に感度切換ボタンを押します。

(ボールペンの先などで押ししてください。)

ボタンを押すと、現在設定されている感度を風量表示ランプが5秒間点滅してお知らせします。

ランプが点滅している間にもう一度ボタンを押すと、下図のように感度が切り換わります。初期設定は、中感度の状態になっています。お好みにより切り換えてご使用ください。

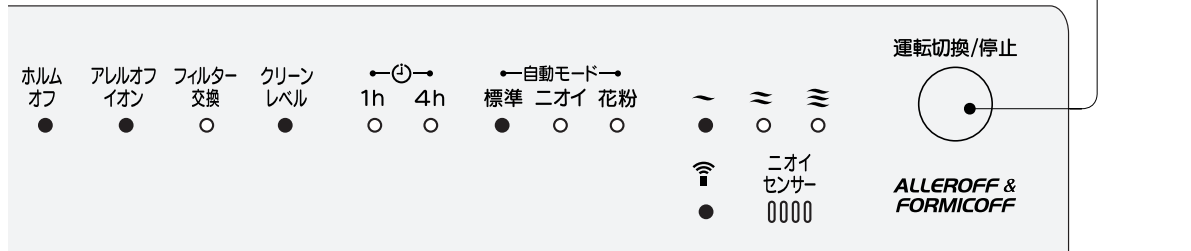


運転のしかた(続き)

本体での操作のしかた

リモコンが手もとにないときなど

本体の「運転切換/停止ボタン」で運転できます。



・運転中ボタンを押すごとに、次のように運転が切り換わります。

標準→二オイ→花粉 → 静→中→強→停止

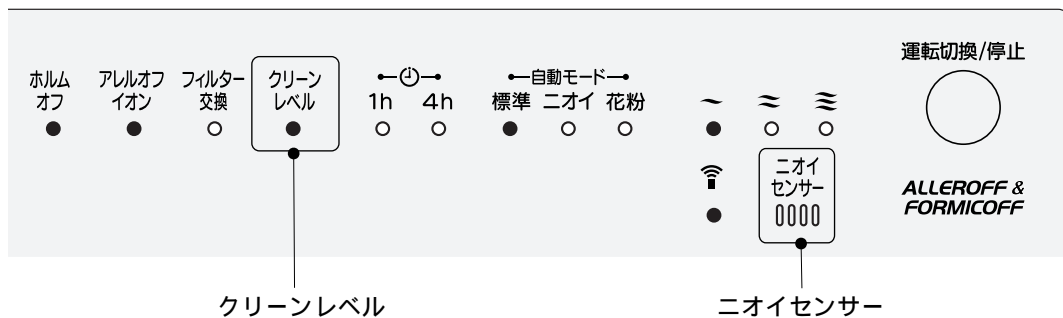
クリーンレベルとセンサーについて

クリーンレベルは、ニオイセンサーが感知した空気の汚れ度合を色の变化でお知らせします。

表示色 : 緑色 ↔ だいたい色 ↔ 赤色
汚れ度合 : きれい ← → 汚れ

汚れ度合の表示は目安です。

自動運転では汚れ度合に応じて風量を自動でコントロールします。



ニオイセンサー

たばこの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいを感知するセンサーです。

空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知した場合、運転を継続することがあります。

次のような場合にも感知することがあります。

燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、化粧品のおい、スプレー類、水蒸気、急激な温度変化など。

お手入れのしかた

⚠ 警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差し
しない

感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、
電源コードを持たずに必
ず先端の電源プラグを持
って抜く

感電やショートして発火するこ
とがあります。



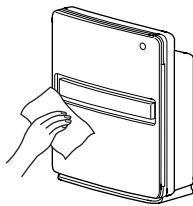
禁止

ベンジン、シンナーでふ
いたり、殺虫剤をかけな
い

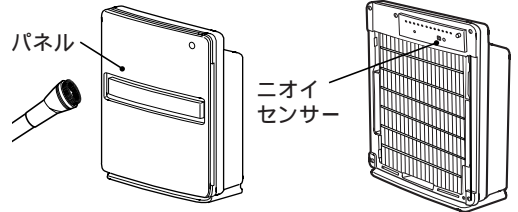
ひび割れ・感電・引火の恐れが
あります。

本体のお手入れのしかた

本体の汚れは、水または
中性洗剤を含ませたやわ
らかい布をよく絞ってか
らふいてください。汚れ
を落としたあと、洗剤が
残らないように十分ふき
とってください。



パネルの表面、およ
びニオイセンサーの
表面についたほこり
などは掃除機の棚用
吸口で吸い取って
ください。



プレフィルターの掃除のしかた(1か月に1回程度)

1 本体を水平で安定した場所に
正面を上向きにして寝かせます。

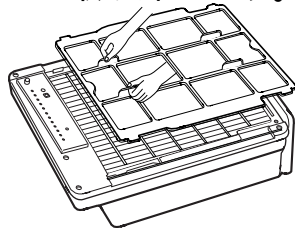
2 パネルを外します。(👉 7)

パネルの側面に指をかけて、まっすぐに持
ち上げるとパネルが外れます。

お願い

床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい
布などを敷いて、床面を保護してください。

3 プレフィルターを取り外します。



お願い

水洗いするときは、プレフィルターを強くこすったり、もんだりしないでください。破れる恐れがあります。
ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

4 掃除をします。

掃除機などでほこりを取り除き、汚れがひどい場
合は、プレフィルター全体を流水などですすぎ、
水を切って、日のあたらぬ風通しのよい場所で
十分に乾燥させてください。

5 プレフィルターを取り付けます。(👉 7)

「手前側」の文字がある面を手前にしてください。

6 フィルターをセットして、パネルを
本体に取り付けます。(👉 7)

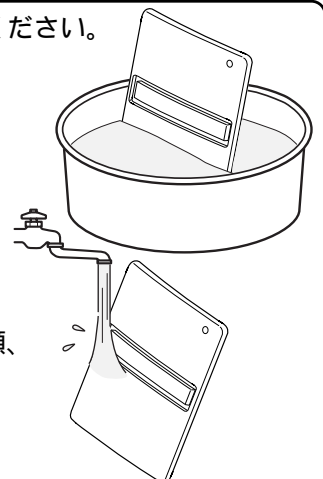
- ①プレフィルターのつめ(4か所)を本体の差し込み
穴に確実に差し込んでください。
- ②パネルを静かに差し込んで、四隅を押さえて確
実に閉じてください。

パネルの汚れがひどい場合は水洗いできますので、次の要領に従ってお手入れしてください。

- ①中性洗剤を溶かしたぬるま湯に入れ、やわらかい布などで汚れを落とします。
すき間にたまった汚れなどは、毛先のやわらかいブラシなどで汚れを落として
ください。
- ②洗剤が残らないように水でよく洗い流します。
変色、塗装のはがれなどの原因になります。
- ③日のあたらぬ風通しのよい場所で十分に乾燥させます。

お願い

本体各部に水をかけないでください。故障の原因になります。
ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、
みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。
変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。



フィルターの交換について

交換のめやす

フィルターの交換時期は1日にたばこ5本分の煙を吸った場合に約4年が目安です。
(日本電機工業会規格 JEM1467による)

運転時間と風量をマイコンが記憶して、フィルター交換ランプが点灯し、交換時期の目安をお知らせしますが、使用条件によっては交換時期が早くなります。

設置場所やご使用状況によって、フィルター交換ランプが点灯しない場合でも、汚れやにおいが取れにくくなった場合は早目にフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからにおいが発生することがあります。

次のような場合などは、フィルターの交換時期が大幅に短くなります。

油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や新築や改築などで、新建材のにおいが残っているような場合。
喫茶店、麻雀荘、理・美容院などの店舗や事務所などで使用した場合。

多量のたばこを吸われるような場合。

暖房器具などの燃焼ガスを吸った場合。

塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。

交通量の多い道路の近くなど、塵埃の多いところで使用した場合。...など

フィルター
交換



フィルター取り扱い上のお願い

必ずポリ袋から出して使用してください。

ポリ袋に入れたままフィルターをセットしないでください。

故障の原因になります。

乱暴に扱わないでください。

強く押しつぶしたり、もんだり、丸めたりしないでください。

フィルターが破れるとフィルターの清浄効果がなくなります。

フィルターを洗わないでください。

フィルターは洗っても再使用できません。新しいフィルターをお買い求めのうえ交換してください。

フィルターの交換

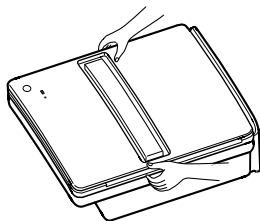
フィルターは別売り部品EPF-V22Hをご使用ください。

フィルター交換の際には、必ず運転を停止して、プラグをコンセントから抜いてください。

壁掛けでご利用の場合には、必ず本体を壁から取り外してフィルターの交換を行ってください。

1 フィルターを取り出す。

パネルを取り外してフィルターを取り出します。(👉 7)



お願い

パネルは無理な力で開かないでください。

破損の原因になります。

床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

2 フィルターをセットする。

新しいフィルターをポリ袋から出してセットします。(👉 7)

3 リセットボタンを押す。

電源プラグをコンセントに差し込み、本体のパネル裏側にあるフィルターリセットボタンを押します。

(ボールペンの先などで押してください。)

フィルターサインが消えたことを確認してください。

最後にパネルを本体に取り付けてください。

お願い

フィルター交換時以外はリセットボタンを押さないでください。正しい交換時期の目安をお知らせできなくなります。

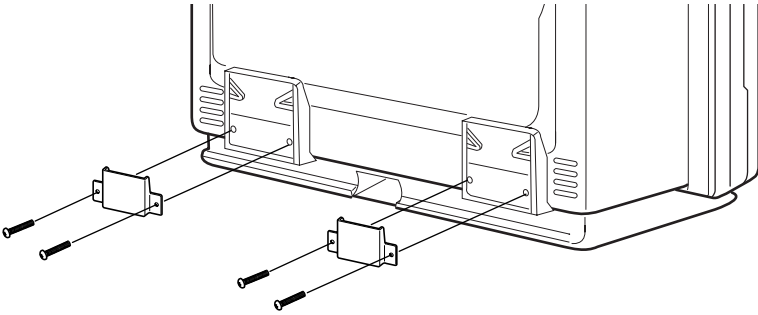
壁掛けでご利用の場合

壁掛けでご利用の場合は、別売り部品「壁掛けセットEPK-1」が必要です。また、本体は上下逆向きになります。

⚠ 注意

- ❗ 壁に掛けてご利用のときは、丈夫な板壁を選ぶ
落下の恐れがあります。
- ❗ 部品の取り付けは確実に
行う
落下によりけがをする恐れがあります。
- ❗ 壁掛け金具、本体金具を取り付けの際は、必ず手袋を着用してください。
部品の角、端面部などでけがをする恐れがあります。

1 本体に本体金具を取り付けます。



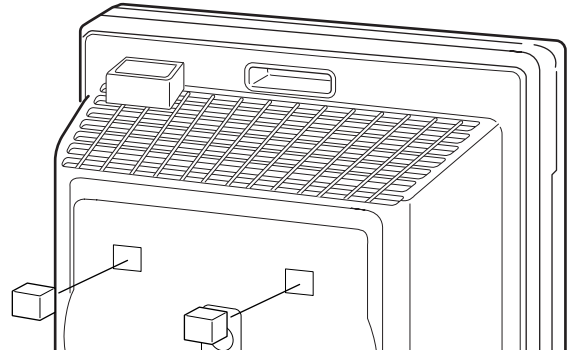
製品本体裏側に付いているねじ（4本）を外します。
本体金具と本体のねじ穴の位置を合わせて、外したねじで確実に取り付けてください。

ご注意

不完全な取り付けや、ねじの締めつけがゆるいと落下する恐れがあります。

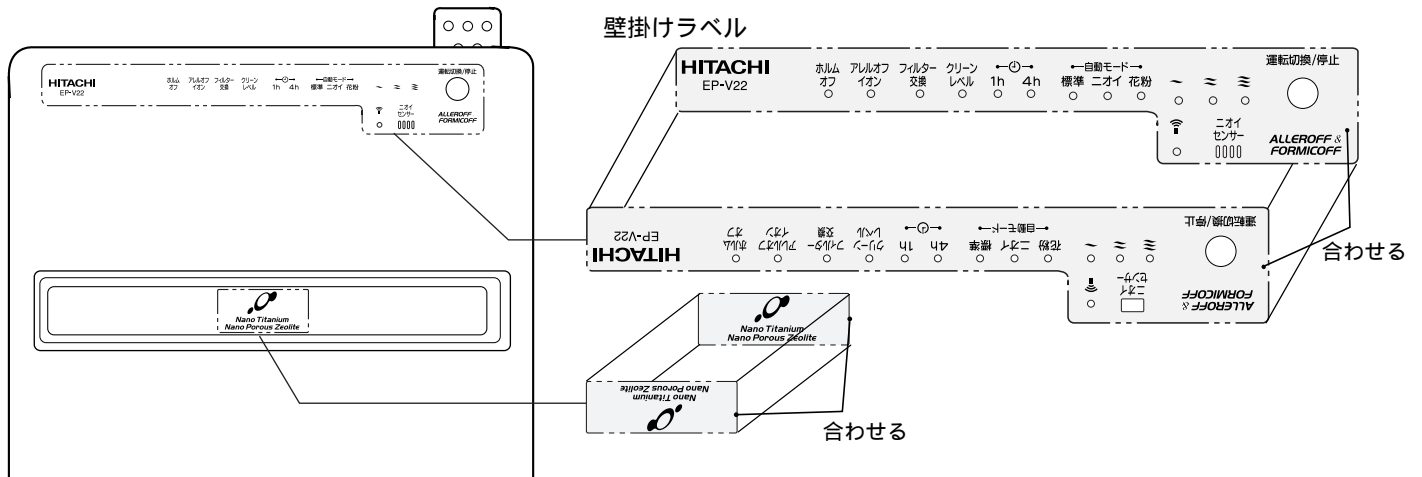
2 壁掛けパッキンを貼り付けます。

パッキンの裏紙をはがして本体裏側の右図に示す位置に貼り付けます。



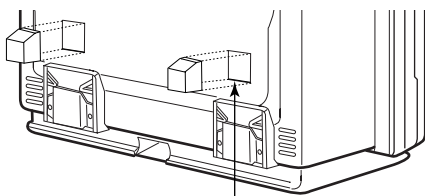
3 製品本体に同梱の壁掛けラベルと抜け止めパッキンを本体に貼り付けます。

壁掛け状態で文字が正しく読めるよう、本体の文字の向きと逆向きに貼り付けてください。



貼り付けはラベルの裏紙をはがして、操作パネルの表示位置に合わせて貼り付けます。

抜け止めパッキン



貼り付け位置の下の線にぴったり合わせて貼り付けます。

壁掛けでご利用の場合(続き)

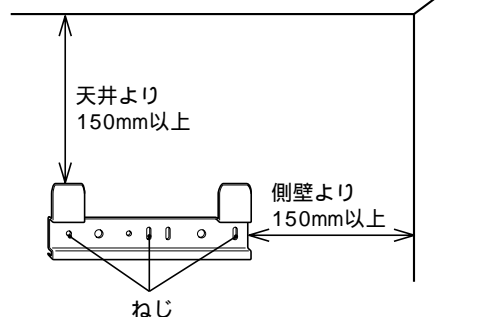
4 壁掛け金具を取り付けます。

厚さ10mm以上の丈夫な板壁や柱などに取り付けてください。

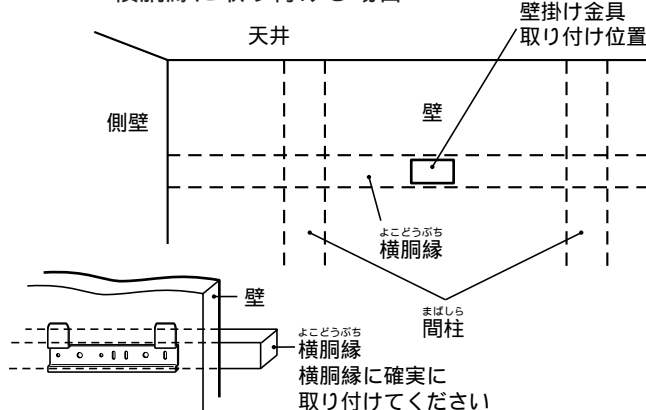
厚さ10mm以下の板壁や軟弱な新建材（化粧合板、石こうボードなど）に取り付ける場合は、壁の裏側に横胴縁の通っている位置を壁面をたたくなどして探し、横胴縁に取り付けてください。

壁掛け金具は天井から150mm以上、側壁から150mm以上離して取り付けてください。

厚さ10mm以上の板壁、柱などに取り付ける場合
取り付け面の幅に合わせて3か所
ねじで確実に取り付けてください。



横胴縁に取り付ける場合



ご注意

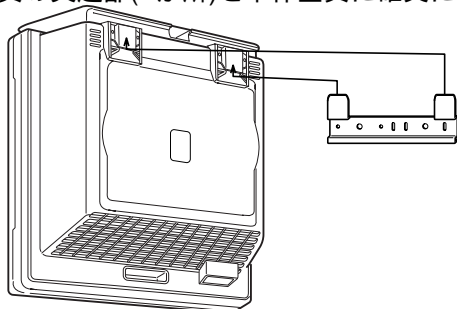
壁掛け金具は厚さ10mm以上の板壁や柱（厚さ10mm以下の板壁、新建材などの場合は横胴縁）にしっかりと取り付けてください。壁掛け金具の取り付け面強度が弱いと本体が落下する恐れがあります。

お願い

壁掛けでご利用の場合、時間の経過とともに周囲の壁や天井が汚れる場合があります。ビニールシートなどを貼ったり、こまめに清掃してください。

5 本体を壁に掛けます。

壁掛け金具の突起部(2か所)を本体金具に確実に差し込みます。



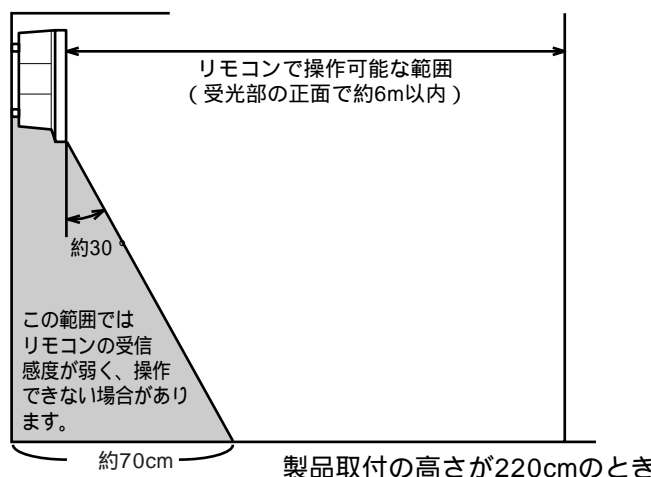
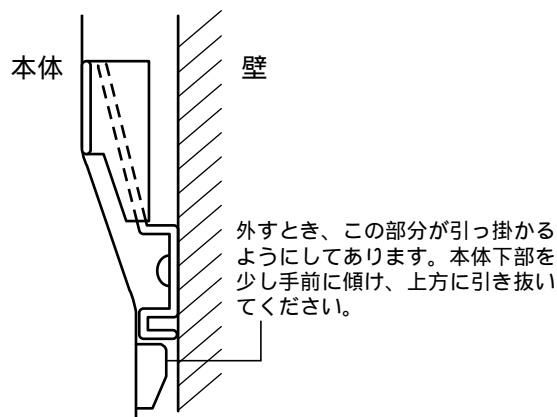
本体下部を少し手前に傾けながら、本体が左右に傾かない位置まで引き下げます。

製品取り付け後、本体下部を前後左右に振って確実に取り付けられていることを確認してください。

お願い

壁掛けでご利用の場合、本体の真下付近ではリモコンの受信感度が弱くなり、操作できない場合があります。このときは本体から少し離れて操作してください。

本体を取り外すとき



製品取付の高さが220cmのとき

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください。

症 状	点検するところ	直しかた
風が出ない または、電源が入らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
煙やにおいが取れにくくなった または、においがする	フィルターの汚れが多くなっていますか。 フィルター交換ランプが点灯していませんか。	「フィルターの交換について」(👉14)をご覧ください。フィルターを交換してください。設置場所や使用状況により、フィルター交換ランプが点灯しなくても交換が必要になる場合があります。
リモコンで運転できない	電池の入れ方が間違っていないですか。 電池が消耗していませんか。 リモコン受光部が汚れていませんか。	電池を正しく入れ直してください。 電池を交換してください。 リモコン受光部の汚れを取り除いてください。
自動モードで、空気がきれいなのに風量が下がらない または、停止しない	近くに、ニオイセンサーが感知するものがありますか。 例えば 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 アルコール・化粧品のおい、スプレー類など 自動モードでの運転は、空気がきれいなときでも「静」で運転していますので停止しません。正常です。	フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。 「クリーンレベルとセンサーについて」(👉12)をご覧ください。センサーが感知するものがないか確認してください。
自動モードで、空気が汚れているのに風量が上がらない	センサーが障害物などでふさがっていませんか。 電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	障害物を取り除いてください。 「運転のしかた」(👉9)をご覧ください。窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

価格は、2005年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

<p>日立空気清浄機用フィルター EPF-V22H 希望小売価格 7,875円 (税抜 7,500円)</p> 	<p>空気清浄機専用スタンド EPS-T1 希望小売価格 8,400円 (税抜 8,000円)</p> 	<p>壁掛けセット EPK-1 希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)</p>  
---	---	---

上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または本ページの「一般ご相談窓口」の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

持込修理

17ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎている時は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話() -

ご購入年月日

平成

年

月

日

愛情点検



ご使用の際、このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある。
電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
運転中に異常な音や振動がする。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 / 携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。



メモ



A series of horizontal dashed lines for writing notes.

 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111